

# だいほく

November 2017 No.632 **11**

## Monthly PickUp

「だいほくホットライン」

小麦を使わない「グルテンフリー麺」誕生

米粉うどん・パスタ・ラーメン販売始まる

池田町で病院祭・農業祭

北部感謝祭大盛況

【特集】

平成29年度上半期事業報告

だいほく通信北から南から | 女性部通信 | 営農アドバイス | ACB通信 | JA直売所だより  
JAインフォメーション | あづみ病院「くらしの健康百科」  
国営アルプスあづみの公園 | アルプスサロン | JAまごころ宅配「暮らしの応援レシピ」

# 小麦を使わない「グルテンフリー麺」誕生 米粉うどん・パスタ・ラーメン販売始まる



↑ええっこの里で行われた試食。大変多くの人に試食をしていただきました。



↑販売が開始された米粉うどん、ぱすた、らーめん。管内各地の直売所で販売しています。

←発売前の10月17日に記者会見での発表が行われました。翌日には新聞に掲載され、多くの問い合わせがありました。



当JAは、管内産の米100%を原料にした米粉うどん・パスタ・ラーメンを商品化し、販売を始めました。米粉には小麦アレルギーの原因となるグルテンが含まれておらず、グルテンフリーの食品のため、小麦アレルギーの方々も安心して食べることができます。地域住民や管内の観光地を訪れる外国人などをターゲットに売り込みます。10月～11月のJA感謝祭などで一般の試食・販売を行っています。

県内有数の米作地帯を管内に持つ当JAは、米の消費拡大、地産地消と同時に、農家所得増大と観光客に魅力ある食の提案を目指して、新たな加工品を検討してきました。米粉を使った麺類は昨年より試食を重ね、10月に完成しました。管内産の「風さやか」を使用し、米粉ならではの喉越しの良さが特徴です。打粉（加工でんぷん）にもグルテンは含んでいません。パスタとラーメンには卵を使わずクチナシ色素で黄色みを付けて食欲をそそります。

1パック（1食分）内容量は128グラム。価格はうどん・パスタが1食180円、ラーメンは1食スープ付きで230円。大町市常盤の当JA農産物直売所「ええっこの里」のほか、ときわ生活店舗、松川村のアルプス1番松川農産物直売所、大町市

社の社直売所や白馬村のAコープ白馬店（ハピア）店内の直売所で販売します。

当JAでは「新たな加工品として、商品化に力を入れてきた。小麦の麺とは違った食感が楽しめるので、是非とも多くの人に食べていただきたい」と薦めています。



→多くの人に試食していただいた米粉うどん

# 池田町で農業祭・病院祭

テーマは「未来」〜地域とともに学ぶ〜

J A池田地区運営協議会と厚生連北アルプス医療センターあづみ病院は10月22日、「農業祭・病院祭」を同病院と同病院東側駐車場を会場に開きました。

今年「未来」〜地域とともに学ぶ〜をテーマに農業祭では「健康と食と農場プログラム」、病院祭では「いやしの広場プログラム」を企画。台風21号の影響で雨の降る中



雨の中露店をまわる来場者

の開催となりましたが、各種団体の様々な催しに大勢の人が訪れました。

農業祭では駐車場に設けられたテントの中で地元農産物の販売や振る舞いが行われたほか、女性部池田支部による、当JAが管内産の米を原料にして作った「米粉うどん」の試食、販売も行われ、試食した人は「小麦粉を使った麺とはまた違った食感でおいしい」と話し食べていました。また恒例のイベントとなつている「第14回池田町お米コンテスト」では町内で高品質で安全・安心な米づくりに取り組む農家から平成29年産コシヒカリなど91点が出品されました。栽培履歴の検証、食味計による食味値を計測した後、上位3人の出品米を一般参加者約20人と、同町や病院、農業委員など6人の審査員による食味や香りなどの審査を行いました。結果は1位に桜井康人さん、2位に片瀬善昭さん、3位に村山秀夫さんが選ばれ表彰状が授与されました。

# 北部感謝祭大盛況

日頃の感謝の気持ちを込めて

当JAは10月20日、21日の両日に白馬村のAコープ白馬店ハピアで「JA大北北部地区感謝祭」を開きました。

感謝祭では生活、農機具の展示販売、JAオート長野による自動車の展示販売、ハピア店でのセール、古着の無料回収のほか、新商品「米粉うどん」の試食、販売も行われ多くの方が試食を楽しみ、購入をしていました。今年も白馬村や小谷村など

北部地域から大勢の組合員らが訪れ、賑わいました。

当JAでは中部地区感謝祭を11月17日、18日に大町市平の中部営農センター・大町農機センターで開催します。



↑多くの人が集まった福餅まき



↑米粉うどんの試食も行われました



→籠を持参して餅を拾う人もいました

## 都会の中学生が農作業など体験 武蔵野市セカンドスクール



武蔵野市立第五中学校



武蔵野市立第一中学校

東京都武蔵野市の市立第五中学校1年生91人は9月22日から26日までの5日間、長期宿泊体学習である「セカンドスクール」で白馬村と大町市を訪れました。武蔵野市の事業で、JA大北観光課が窓口となり毎年行っている。大町市立仁科台中学校の1年生が、同市の商店街や史跡を案内。第五中の生徒は、積雪に配慮した街の造りを見て、「初めて見た」と感心していた。生徒は他にも、稲刈りや環境保全活動として湿原でヨシの刈り取りなどを体験しました。第五中

の菅野由紀子校長は「自然豊かな場所で体験や、地域の人とのつながりを通して学ぶのは、とても良いこと。学んだことを今後に生かしてほしい」と話していました。

また、東京都武蔵野市の市立第一中学校の1年生84人は9月26日から30日までの5日間、白馬村と小谷村で「セカンドスクール」を実施しました。林業体験では、小谷村中土地区の里山で雑木林の下草刈り作業をしました。同村の森林インストラクター7人から指導を受け、鎌で行いました。

同スクールによる里山整備支援は今年で15年目。インストラクターの山本国弥さんは「林業は地域の水源確保に大きな役割を果たしている。水の大切さと林業について学んでほしい」と呼び掛けました。他にも稲刈りなどの農作業、もの作りや郷土料理を体験しました。同校の若槻善隆校長は「自然の中での貴重な体験となった。今後の人生の役に立てばうれしい。今回の体験を次の世代にも伝えてほしい」と話していました。

## 日本酒造りプロジェクトの酒米収穫する

新酒の名称「白馬八方黒菱」に決まる



白馬村で村産酒造好適米を使った新しい銘酒を開発する「日本酒造りプロジェクト」を進めている八方尾根観光協会は10月14日、原料の米の稲

刈りをした。国内外から公募した参加者と地元農家、地元白馬高校の生徒、当JAの職員など約120人が参加。5月下旬に苗を植えた田で、鎌を使った稲刈りなどを体験しました。また一般公募し決定した、新酒の名称

「白馬八方黒菱」を同日発表しました。開会式で同協会の丸山和博会長は「収穫の喜びを感じてほしい」とあいさつしました。参加者は地元農家や

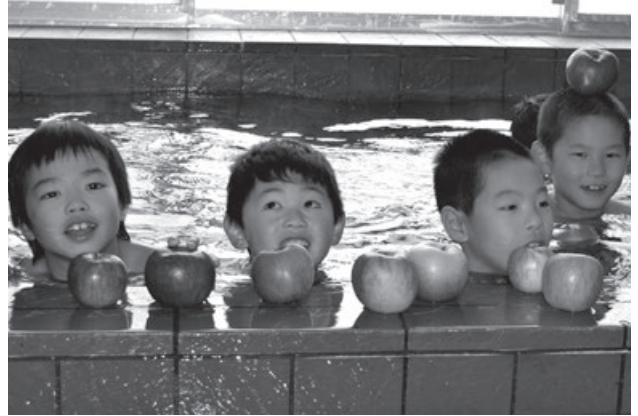
JA関係者から稲の刈り方などを教わりながら作業をしました。東京都の出沼慶勝さんは妻と娘、祖父母の5人で参加。「鎌を使った稲の刈り取りは初めて。とてもいい体験になった」と話していました。薄井商店の薄井朋介代表は「いい酒に仕上げたい」と意気込んでいます。プロジェクトには、村や当JA北部営農センターが協力し、県農業試験場が開発した酒造好適米「信交酒545号(山恵錦)」を使用。日本酒2000リットル(720ミリリットル瓶で2700本)の製造を目指しています。12月から仕込み、来年1月31日に搾る予定です。2月1日には新酒ラベル貼り体験と試飲会も予定しています。

## 香り楽しめる「リンゴの湯」／児童ら一番風呂

大町市常盤ふれあいプラザ

当JAは大町市の三世代交流施設「ふれあいプラザ」の入浴場で、リンゴの湯を開きました。4日間で約100人が入浴に訪れ、多くの方がリンゴの甘い香りを楽しみました。毎年恒例のイベントで今年で6年目。用意されたリンゴは、JA管内の農家から購入した「シナノスイート」約100個。初日の6日は一般の入浴を前に、施設内の児童クラブを利用する大町南小学校の児童に開放しました。児童らは「リンゴ

のいい香りがした。とても気持ち良かった」と話し、リンゴの湯を楽しんでいました。施設を運営するJAふれあい課福祉担当の田中昌子課長は「リンゴの香りを楽しみながら季節を感じてもらえればうれしい」と話していました。



## 思い出のつまったペットや人形・ぬいぐるみにお別れ

JAホールまつかわペット・人形供養祭



当JAと(株)長野エコーブサプライは10月14日、松川村のJAホール

まつかわで「ペット供養祭・人形供養祭」を開きました。ペットの写真や思い出が詰まった人形やぬいぐるみなど約3,000体を200人を超える家族連れなどが持ち込みました。供養祭には約40人が参列。大町市常盤の清水寺の僧侶による読経の後、参列者は焼香をして手を合わせ別れを惜

しんでいました。供養に訪れた松川村の女性は「子どもたちが大切にしてきたぬいぐるみには思い出もあり、中々簡単に捨てられない。供養してもらえるのはありがたい」と話していました。JAの窪田義雄常務は「この供養祭は優しさや思いやりという言葉が希薄になっている今日、感謝の気持ちをもって丁寧に供養を行うもの。思い入れのある人形たちにお別れを行う手伝いをさせていただきます」と話しました。

## 山菜加工場や新潟県糸魚川市へ研修

女性農業大学7期生

女性農業大学7期生は10月4日、当JA山菜加工場の見学と新潟県糸魚川市への研修を行いました。この日は受講生20人が参加。山菜加工場では職員から施設や商品の説明を受けました。また糸魚川市では昨年12月に発生した糸魚川大規模火災の復興状況の視察やフォッサマグナミュージアムの見学、マリンドリーム能生での

ショッピングを楽しみました。女性農業大学では大北地域の農業を知り、地元農産物の加工技術習得を目的に2年間学びます。



## アンパンマンと交通安全ルール学ぶ アンパンマン交通安全キャラバン

当JAとJAあづみは10月8日、安曇野市豊科の安曇野スイス村サンモリッツで「JA共済アンパンマン交通安全キャラバン」を開きました。午前と午後の2回公演で、約1000人の親子が楽しみながら交通ルールを学びました。公演では、アンパンマンと仲間たちから歌やダンスなどで、信号の

意味や横断歩道の渡り方など、身近な交通安全について話を聞きました。



## 小谷村の棚田で稲刈り 収穫の喜びを体験



棚田のオーナー制度に取り組む小谷村で9月30日、オーナーが稲刈りを

しました。地元農家と一緒に手で刈り取った稲をはぜ掛けしました。このうち同村中土地区の「中谷郷が元気になる会」が管理する棚田には約20人のオーナーと家族、同会員ら合わせて50人が集まりました。雨が続き、田はぬかるみが多く、参加者は「刈り取りが大変。実りも心配したが、稲

穂を見て安心した」と話し、実った「あきたこまち」を刈り取りました。東京都渋谷区の神村大輔さんは3年目のオーナーで、妻と6歳の娘と参加。「1年目に子どもに体験させたところ、家に帰ってから米がもったいないと、ご飯を残さなくなった。貴重な経験だ」と話していました。収穫した米は、はぜ掛けて乾燥後、脱穀・精米して各オーナーに届けます。同村でオーナー制度による棚田の米作りは12年目。今年は平間農業生産組合、池原ファーム、川内地区で行いました。

## 池田支所リニューアルオープン 利便性の向上目的に

当JAは10月17日、池田町の当JA池田支所をリニューアルオープンしました。改装した部分はATMの移動、応接室の新設、窓口のカウンターです。

記念式典で当JA山田高司組合長は「池田の街を代表する支所として多くの方に利用して頂いている。今回の改装でより利用しやすくなったと思う。地元根付いた支所として今後も利便性向上に取り組んでいきたい」とあいさつしました。この日は記念品を用意し、ATMや窓口を利用した人に

配りました。支所に訪れた人は「支所の雰囲気が前よりも明るくなった気がする」「ATMが以前より近くなり利用しやすくなった」などと話していました。同支所では「今回の改装で利用客が増えていけばうれしい。今後も地域の方が利用しやすいような支所



になるよう取り組んでいきたい」と話しています。

## 北アルプス地域振興局長賞に松川村の平林智彦さん

第14回シナノスイートコンクール開く



当JAと大北園芸振興協議会は10月13日、大北地区リンゴ中生種「シナノスイート」コンクールを、大町市

平の当JAりんご選果場で開きました。最高位の北アルプス地域振興局長賞には、松川村の平林智彦さんが選ばれました。大町市と松川村の農家が12点を5キロ箱詰で出品。選果場の光センサーで糖度、熟度を計った後、県農業技術課、県北アルプス農業改良普及センター、JA全農長野などの審査員が形状、色沢などを厳密に審査しました。

審査員は「今年は良い天候が続いたので、とてもいい着色。非常にレベルの高いコンクールとなった」と講評していました。また10月16日に県で行われた県のコンクールでは松川村の平林智彦さんが長野県園芸作物生産振興協議会長賞に選ばれました。

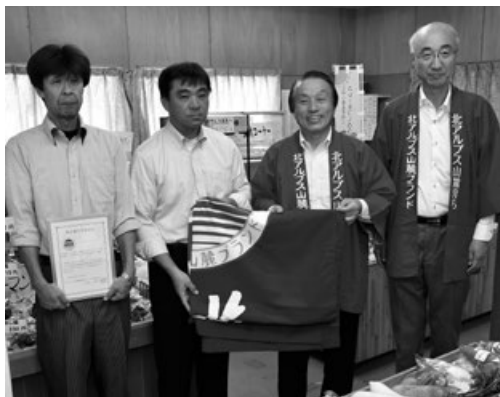
地域振興局長賞以外の入賞者は次の通りです。(敬称略)

▽JA全農長野中信事業所長賞＝遠藤喜郎(松川村)▽JA大北組合長賞＝柳澤秀文(大町市)▽大北園芸振興協議会長賞＝竹村糸子(大町市)平林伸晃(松川村)

## 北アルプス山麓ブランド販売協力店に認定

アルプス一番松川農産物直売所

松川村の当JAアルプス一番松川農産物直売所が、北アルプス山麓ブランド販売協力店に認定され、10月8日に認定式が行われました。同協議会の宮澤敏文会長と北アルプス農業改良普及センターの古田豊文所長が同直売所を訪れ、当JA南部営農センターの藤巻孝夫センター長に認定証とのれんが手渡されました。



## 小谷きのご祭り 秋の味覚に来場者多数



小谷村の温泉施設「サンティンおたり」で9月30日、10月1日の両日

「第17回小谷きのごまつり」が開かれました。このイベントは同村の特産品であるマイタケなどのキノコを多くの人に知ってもらい、消費拡大を目的に開催しているもので、小谷村、同村振興公社、JA大北山菜加工場などをつくる同祭り実行委員会が主催。会場内のレストランでは天

ぷらや炊き込みご飯など、キノコ料理のバイキングや、キノコ汁の振る舞いなども行われ、来場者が秋の味覚を楽しんでいました。会場入り口で行われたキノコの即売会では、当JAきのご部会員が出荷した原木マイタケ、ヒラタケなどが並び、県内外からの来客者が買い求めていました。同きのご部会の見田勇治部会長は「今年は天候の影響でマイタケの生育が早く、祭りでの出荷は少なめだったが大勢の来客に感謝したい」と話しました。



## 大町アルプスマラソンに3,400人参加 秋の北アルプス山麓走る JA大北・JA共済も協賛

第34回大町アルプスマラソン(実行委員会主催)が10月15日、大町市運動公園陸上競技場を発着点に開かれました。全国各地から3,406人がエン

トリー。参加したランナーたちは時折雨の降る中、紅葉が色付き始めた北アルプス山麓に設定されたコースを爽やかに走っていました。この大会には当JA・JA共済も協賛しました。

## ニュースポーツ「スマイルボウル」に挑戦 はつらつ講座夏期最終講座

当JAは10月3日、大町市の市総合体育館で中高年者を対象とした「はつらつ講座」の最終講座を開きました。大北管内から36人が参加しました。床に設置された4つのゲートの中を通るようにボールをころがし、ピンを倒す「スマイルボウル」に挑戦しました。ゲートを通過しなければならない点が通常のボウリングと異なり、難

しい部分です。終了後は同JA本所内のフォーシーズンで食事会を開きました。同講座は11月から3回の冬期講座を開催します。



## まつかわ農業小が無農薬米の稲刈り おいしい米できたよ



松川村農業委員会と同村営農支援センターなどが開校している「安曇野まつかわ農業小学校」は9月29日、国際援助米用などに栽培していた無農薬栽培米を収穫しました。同農業小に参加する松川小学校3年生87人と農業委員などが、役場南側の約5アールの田で育てた古代米

のもち米「白毛モチ」を鎌で刈り取り、はぜ掛けしました。児童は「上手に刈ることができた。ちゃんと育ててよかった」などと話しました。収穫した米は脱穀した後、同村の収穫祭で福餅まきなどに利用します。また、同じ田で収穫した「コシヒカリ」は学校給食で食べる他、村内の福祉施設への寄贈と、国際援助米としてJAを通じてマリ共和国に送る予定です。

### 女性部通信



## 手作り豆腐学ぶ 女性部白馬支部

女性部白馬支部は10月4日、白馬村の多目的研修施設調理室で豆腐作り講習会を開きました。部員12人が参加。長野市の松木和子さんを講師に、家でもできるおいしい豆腐の作り方を学びました。県内産の大豆をミキサーにかけ、煮て豆乳を作り、にがりを加えて、型に入れて固めました。部員らは松木さんに、豆腐をうまく固めるコツや、

使った道具の購入場所などを質問していました。参加した部員は「みんなで作ることができて楽しかった。見た目や味に手作り感が出ていい」と話していました。完成した豆腐は試食したり、家に持ち帰りました。またフライパンや鍋を使った料理の講習会も開き、メーカーのエークックの大野昭さんから商品の特徴や調理の注意点を学びました。



## 女性部通信



女性部神城支部は10月17日、白馬村神城の飯森公民館でやしようま作り講習会を開きました。女性部社支部の原和美さんを講師に、部員10名が参加し、グループに分かれバラの花のやしようま作りを学びました。参加した部員は「細かなポイントなど参考になりました。今日はグループで1本作ったけど、自分で一本作ってみま

す。違う絵柄にも挑戦したいです」と話していました。

郷土料理を学ぶ  
神城支部が  
やしようま作り講習会



## 女性部通信



## 小谷の美味しいおしんこ・五平餅作る 女性部おたり支部

女性部おたり支部は10月4日、小谷村のおたり支所でおしんこと五平餅作り講習会を開きました。この日は部員ら8人が参加。同支部の相澤繰子部

長を講師に美味しいおしんこと五平餅の作り方を学びました。おしんこは中の具があんこのものだけでなく、野沢菜を具にしたものも作りました。参加した部員は「みんなで話しながら楽しく作ることができた。家でも作って、お茶会などをする時に使いたい」と話していました。

## 女性部通信



## 健康な毎日をすごすための体操学ぶ 女性部中土支部

女性部中土支部は9月29日、小谷村の当JA中土支所旧生活店舗で介護予防に役立つレクリエーションを行いました。部員12人が参加。当JAふれあい課の職員を講師に、家でもできるストレッチやゲームなどを学びました。風船を使ったバレーでは、数を数

えながら風船を飛ばし、ラリーが何回続いたかを競った。参加した部員らは「みんなで楽しく体を動かすことができた。家でも空き時間を使ってやってみたい」と話していました。



## 女性部通信



## 身近なもので防災ずきんづくり 女性部美麻支部

女性部美麻支部青具地区は10月7日、大町市美麻の青具ふれあいセンターで家の光の記事活用としてバスタオルを使った防災ずきん

作り講習会を開きました。同支部の部員を講師に、それぞれが家から持ち寄ったバスタオルでオシャレな防災ずきん作りを学びました。作った防災ずきんは10月21日、22日に同地区で開かれた文化祭に展示されました。



# 上半期事業実績報告

(平成29年3月1日～平成29年8月31日)

平成29年度上期は第52回通常総代会でご承認いただきました事業計画に基づき、各事業に取り組みまいりました。以下、上半期の事業につきまして報告いたします。

## 生産指導・販売状況

### 放射性物質関連

(1)大北管内の水稲における放射性物質検査は、安全性が確定された為、未実施となりました。

### 新たな販売拠点づくり

(1)JA大北アグリパーク直売所「ええこの里」は2年目を迎え、出荷生産者も順調に増え地域農産物の販売拠点として、成長しております。

### 担い手支援

(1)集落営農組織・法人への肥料大口予約支援、米出荷契約金特別対策、米政策への加入支援事務を行いました。

(2)米・畑作物収入減少影響緩和対策への加入者は、認定農家・法人・集落営農組織経営体で合計162経営体が増加、加入面積は、水稲1,633.9ha、麦1,025.5ha、大豆148.5haとなりました。

(3)水稲作業担い手燃料支援を実施しました。

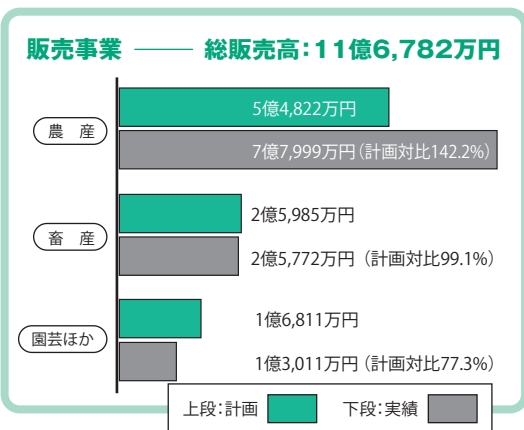
(4)ACB(農家対策支援室)による訪問活動を継続し、担い手等の要望・意見の集約に努めました。また、無料職業紹介事業の拡大、web簿記の推進を行いました。

### 農産

(1)水田農業政策について、市町村営農支援センター及び地域農業再生協議会と連携し推進しました。

(2)平成28年産米の8月末在庫率は92.2%となっており、前年比119.8%の状況でした。

(3)米の生産調整目標数量の地域間調整は管内、県内JA間調整495トンが行われ、前年比118%となりました。



(4)8月15日現在の長野県水稲作柄概況は平年並みと見込まれました。

(5)平成29年産米の概算金は、消費減退は続いているものの米需給の引き締まりにより60kg紙袋換算で、コシヒカリA 1等12,652円(前年比+780円)、あきたこまち1等12,172円(前年比+960円)、美山錦1等11,872円(前年比±0円)とし、集荷目標200,000俵/60kgの全量集荷運動を展開しています。

(6)7月から8月にかけて、無入ヘリコプターによる水稲病害虫の広域一斉防除を約2,800ha実施しました。

(7)試験的に夏そばの栽培を15ha行いました。

(8)小麦の集荷は、7月の降雨による刈り遅れ等もありましたが、2577トンの出荷があり、前年比87%となりましたが、他産地に比べ、収量確保が図られました。

(9)米の消費拡大を目指し、新たな米粉製品の開発に取り組みました。

## 畜産

(1)養豚では、放牧豚、黒豚、吟醸豚、SPF豚の取り組みを継続し、銘柄確立へ向けた取り組みを実施しました。

(2)肉牛では、枝肉価格が中・下位等級で弱く、荷動きも悪かったため、前年割れの価格動向となっております。それに伴い、子牛価格も前年より若干下落しましたが、まだ高値圏内です。

(3)酪農では、日々の飼養管理の徹底を図るとともに、上半期夏期においては、暑熱対策を実施しました。

(4)医薬品では、定期的な種兎更新、暑熱対策を行い安定出荷に努めました。

## 園芸

(1)園芸振興プロジェクトによる作付け推進により、アスパラガス・白ネギ・果菜類を中心に野菜の新規作付け面積が約2ha増加しました。

(2)農業法人、集落営農組合を中心に機械化作業体系を取り組める業務用キヤブツ、加工タネギの生産拡大に取り組みました。

(3)果菜類(きゅうり、なす、ミニトマト)等の予約相対取引販売に取り組みました。

(4)果樹経営安定対策事業の活用により、りんご新しい化栽培への転換を図るとともに、品質向上のための栽培技術講習会を積極的に開催しました。

(5)花きは切り花の主力品目である、りんどう・トルコキキョウ・アスター等の市場への安定供給と販売価格の安定を図りました。

(6)「ええこの里直売所」の農産物販売拡大に向け、園芸セミナーの開催・無料苗の配布等で園芸品目の栽培者確保に努め、少量多品目栽培の推進を図りました。

(7)安全、安心対策として放射性物質の調査及び残留農薬検査を積極的に実施しました。

## 購買事業

### 生産購買事業

(1)春肥について主力品目の予約価格を下げ、予約購買のメリット対策を前年度に引き続き実施しました。

(2)7月に農業用廃プラスチックの回収を行い適正処理をしました。

### 生活購買

(1)食品衛生管理を徹底するための食品安全講習会を実施しました。

(2)葬祭事業の利用率向上のため、出張葬・小規模葬への対応を充実させました。

### 工機燃料購買

(1)農業機械の整備作業の平準化を図るため、事前整備を推進しました。

(2)計画的なLPGガス供給を行うために、設備器具の保安点検を行いました。

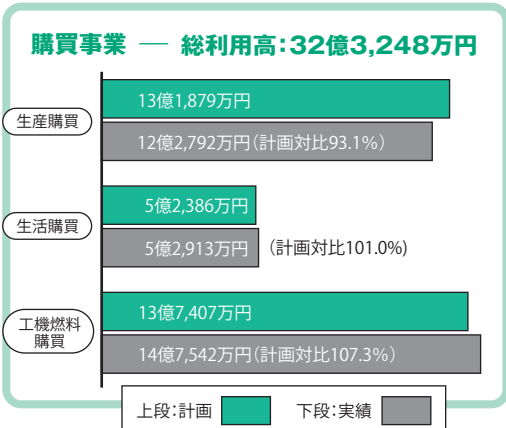
(3)春の繁忙期対応並びに、燃料支援対策を行いました。

## 信用・共済事業

### 信用

(1)農業所得増大に向け、有利な農業資金の提案をするとともに、職員の知識向上のため、金融、営農、農機具部門合同による農業融資研修会を実施しました。

(2)毎月第2・4日曜日の休日ローン年金



# 平成29年度

相談会の開催のほか、次世代対策として、「相続・遺言セミナー」をJAホール新益フエアと合わせて開催し、円滑な相続対策の提案、個別相談を行いました。

(3)農産物直売所クーポン付定期貯金「マルシェ」の推進による貯金増勢と、地元農産物の販売拡大に努めました。

(4)不良債権処理方針に基づき、適切な債権管理と固定化債権の流動化を図りました。

(5)統一事務手続の実施点検を行うとともに、内部管理態勢の強化に取り組みました。

## 共済

(1)3月のトップワン運動からスタートしたJA共済保障点検運動では、8月末までの取り組みにおいて、年間目標81.9%を達成しました。

(2)保有契約額維持における、解約防止等、減少を抑える取り組みを行いました。

(3)お支払共済金は、8月末までに、4,534件、26億909万円をお支払いしました。

内容:事故共済金(長期・短期)

- 1,626件 7億6,880万円
- 満期・年金・その他給付金
- 2,908件 18億4,029万円

## 観光事業

### 「誘客事業」

(1)「学校教育旅行(修学旅行・林間学校)を起点とした「都市」と「農村」交流を継続的に実施し、「地域」と「人」の活性化、農家所得の向上に努めました。

(2)JA間交流により、未来の消費者である子どもたち次世代に、「交流」や「ふれあい」を通じて「食」や「自然」の大切さを学んでもらいました。(JAこども村)

### 「送客事業」

(1)旅行を通じて「組合員・利用者の余暇活動の充実」と「JAと組合員との交流の促進」、「JA組織活動の活性化」を図りました。

(2)各支所「年金友の会旅行」各組織「親睦旅行・視察研修旅行」を提案、実施しました。

(3)「大相撲松本場所観戦ツアー(日帰り)を実施しました。

(4)行政機関へ企画提案によるプランを設定、実施しました。

## 生活福祉活動

### 「生活相談活動」

#### 1 女性部活動

(1)女性部活動  
基本方針(28年度〜30年度)「ひとりではできないことを仲間とともに実現しよう」

①女性部全役員研修会・支部交流会  
平成29年6月20日(火) 115名参加  
マンドリンとギターのコンサート/Aコープ商品研修(大興産業・ハラダ製茶・厚生産業)

②JA長野県健康寿命創造運動の実施  
健康寿命100歳へんとうコンテンツ  
応募・健康づくり自己チェックの実施…各支部

③助け合い活動として糸魚川大規模火災募金を募りました。155,406円送金

④JAしみず女性部との交流会 7月28日くろよんロイヤルホテルにて昼食交流会

⑤健康デー、各種商品研修会、各種講習会、ミテサービスマス実施と、支所イベント等へ参加

⑥地域住民交流活動 はつらつ講座6月〜8月 3回実施 42名参加

⑦元気高齢者支援活動 お達者クラブの実施 平成29年4月20日(木) 17名参加。武田神社参拝と栴檀信玄餅工場見学

⑧高齢者福祉活動  
1 介護保険事業(介護予防含む)

(1)ふれあいステーション  
訪問介護事業:8月末現在 延べ利用者 537名

居宅介護支援事業:8月末現在 延べ利用者 267名

(2)ふれあいプラザおまじ  
通所介護事業(機能訓練特化型デイサービス) 8月末契約者数:77人  
延べ利用回数:2,034回

・みのり教室(マシントレーニング) 登録者数:39名、延べ参加人数:521名  
(3)介護シヨブ(8月末現在)

・福祉用具貸与・販売事業 延べ利用者:891件・販売:16件

上記のほか、介護保険事業外の福祉用具販売、相談を実施しました。

(4)デイサービスえくほ  
・8月末現在 延べ利用者回数:841回 利用者:53人

2 大町市より受託事業  
(1)南部地域包括支援センター  
・総合相談、権利擁護業務、包括的継続的ケアマネジメント支援事業など相談件数:605件

(2)生活支援員派遣事業  
・介護予防支援事業:延べ人数:590名  
8月末現在 延べ利用者:10名 延べ利用回数:10回

3 健康管理活動  
厚生連病院での人間ドック受診者へ検診助成実施(助成額:2,500円/人)及びPET受診者助成(5,000円/人)人間ドック助成者:359名  
PET助成7名 対象者:正組合員・准組合員と同居の家族

JA自己改革、農協法改正の概要、長期構想25・30後期中期計画、事業実績および計画内容、法令遵守を徹底するための職員全体研修会を4月に開催しました。

姉妹提携を結んだJAしみずと産地間交流、各部会組織等との交流を図りました。

## JA体質強化・教育広報活動

さらに業務が統一基準に基づき適正に実施されているかを点検・確認するための連続職場離脱を継続して実施しました。

また、情報誌「だいほく」において営農技術情報の掲載、農家対策支援室(ACB)・各農産物直売所の情報掲載、総代会特集の掲載、ディスクロージャー誌の備え置き等により、経営情報の開示に努めました。

さらに業務が統一基準に基づき適正に実施されているかを点検・確認するための連続職場離脱を継続して実施しました。

# 上半期事業報告

単位:千円

資産		負債	
信用事業資産	115,618,152	信用事業負債	117,888,981
(うち貸倒引当金)	△1,617,226	共済事業負債	808,796
共済事業資産	73,717	経済事業負債	404,150
経済事業資産	1,466,106	雑負債	218,141
(うち貸倒引当金)	△16,109	諸引当金	1,116,171
雑資産	1,214,031	負債合計	120,436,241
固定資産	3,535,127	組合員資本	6,217,198
外部出資	4,572,049	うち出資金	3,308,148
繰延税金資産	303,052	うち利益剰余金	2,939,264
		うち処分未済持分	△30,214
		純資産合計	6,217,198
資産合計	126,782,237	負債及び純資産合計	126,782,237

(平成29年8月31日現在)

## 財務の状況

単位:千円

事業総利益	1,520,085	事業管理費	1,507,507
うち信用事業総利益	505,144	事業利益	12,578
うち共済事業総利益	431,266	経常利益	97,017
うち農業関連事業総利益	304,781	税引前当期利益	143,797
うち生活その他事業総利益	294,182	当期剰余金	128,797
うち営農指導事業総利益	△15,288	当期末処分剰余金	192,805

(平成29年3月1日から平成29年8月31日)

## 損益計算書

平成29年8月末	平成29年2月末
13.52%	13.67%

### 1. 自己資本比率(国内基準適用)

(平成29年3月1日から平成29年8月31日)

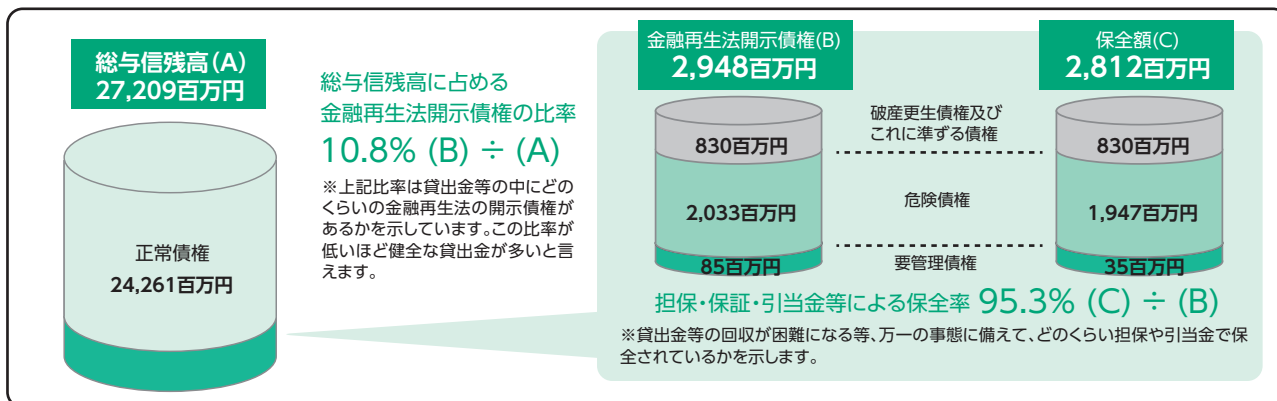
### 財務状況や事業に関する開示項目

当JAは国内業務金融機関の基準4%、JAバンク基本方針の基準8%を上回っています。「自己資本比率」は農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準(平成18年金融庁・農水省告示第2号)に基づき算出しております。

■事業総利益:各事業利益から各事業費用を差し引いた差額です。  
 ■事業管理費:人件費・業務費・諸税負担金・施設費等、労働や施設の管理に必要な費用です。  
 ■事業利益:事業総利益から事業管理費を差し引いた差額です。  
 ■経常利益:事業利益に貸貸料等の事業外収益を加え、寄付金や雑損失等の事業外費用を差し引いた金額です。  
 ■税引前当期利益:経常利益に固定資産処分利益等の特別利益を加え、固定資産処分損等の特別損失を差し引いた金額です。  
 ■当期剰余金:すべての収益から費用・法人税等を差し引いた金額です。一般企業での当期純利益に相当します。  
 ■当期末処分剰余金:当期剰余金に前期繰越剰余金等を加算した金額です。

### 2. 金融再生法開示債権の状況

(平成29年8月末)



# 平成29年度

## 自己改革への 取り組み状況に ついて

JA大北では組合員・地域に愛され支  
持されるJAであり続けるため、将来  
を見据えた未来を拓く自己改革に取り  
組んでいます。

我々は総合事業の堅持と地域・組合員  
に必要とされるJAであり続けるため  
に、組合員・地域とともに一歩先のJAを  
めざし改革に取り組みます。

### (1) 農業開発基金活用による地域農業 振興への取り組み

当JAを含むJA長野県グループでは  
農業振興・ビジョンの実践に向け、新品目・  
新技術の導入、新規就農者など生産者に  
直接支援を行うため「JA長野県農業  
開発基金」を平成21年度から造成してき  
ました。また当JA独自の「JA大北農  
業開発積立金」を積み立ててきました。  
当JAではこの基金を活用して次のよう  
な取り組みを行ってきました。



- ・園芸振興における苗資材の支援
- ・水稲春肥の予約注文による価格対策の実施
- ・農業経営支援対策・肥料・農薬支援
- ・重点品目における省力化機械導入支援
- ・農産物直売所・新規出荷者への苗代助成

### (2) 農業所得増大、JAへの結集力向上 に向けた取り組み

- ・担い手、認定農業者との意見交換会
- ・8月18日、管内の担い手農家、認定農業者と当JA役員との意見交換会を当JA本所会館で開きました。大北管内の認定農業者や農業法人経営者など30人が参加し、当JA役員と管内の農業、JA事業について意見を交しました。各地区の担い手農家の皆様から頂きました率直な声を、JA事業に反映していく考えです。

また、農家組合員の皆様の農業所得を維持・確保し、農業基盤を守るため、各農業施設や設備の維持・更新の投資等を行っています。

- ・りんご選果機
- ・りんご選果場では、最新の選果機を導入し、8月から稼働を始めています。新たな選果機は最新の透過型内部品質センサーを搭載し小型化されたもので、形状、糖度、熟度などの値がこれまでより高精度に計れるもので、専用最新カメラにより形状着色、傷面積等を計測し、サビ果やキズの有無を安定して選果できます。

### (3) 准組合員や地域の皆さんへ「食」と「農」の理解を深め、地域農業の応援団を拡大するための取り組み

- ・次世代を担う子どもたちに農業の大切さを知ってもらうための体験活動等を行っています。青壮年部によるチャイルドフーム、安曇野まつかわ農業小学校ほか)

- ・リングオナーを募集したほか、農産物直売所での地元農産物の消費拡大を進めています。
- ・学校給食への地元農産物の提供等、農業や地元農産物を理解してもらうための取り組みを進めています。
- ・准組合員の皆様や地域の皆様に農業農協を理解してもらうために組合員加入促進チラシを作成し、ホームページでPR致しました。



### (4) 組合員や地域の皆さんとともに地域活性化にむけた取り組み

- ・組合員の意見を聞くため、支所運営委員会や女性部による「井戸端会議」等の懇談会を開催しました。
- ・協同を担う人づくりとして「女性農業大学校」を開校しています。
- ・地域づくりのつととして、買い物弱者を無くし、安心して暮らせるため、移動購買車の導入により生活を支えています。
- ・年金友の会等各組織において、様々な活動への応援を通じて、地域の仲間づくりに取り組みました。
- ・仲間づくりとして旅行やマレットゴルフ

ゲートボール大会を開催し、多くの皆さんに参加いただきました。

### (5) 健康づくりと助け合い活動への取り組み

- ・高齢者が住み慣れたこの地で安心して暮らせるため、訪問介護・通所介護・介護予防支援・福祉用具貸与等の事業に取り組みしております。

4月には新たな介護保険に対応した通所介護事業「JA大北デイサービスえくほ」を大町市常盤の三世交代施設「ふれあいプラザ」で開所しました。

組合員の健康管理と病氣予防を推進するため、JA厚生連病院と連携し、人間ドック・PET受診者への助成を実施しました。

行政からの委託を受け、総合相談、権利擁護業務、包括的継続的ケアマネジメン卜支援事業、介護予防支援事業、生活支援員派遣事業など、地域の介護支援と介護予防、併せ利用者拡大への取り組みを行いました。

こうした取り組みには事業費用の他、法律で定められた営農指導・生活文化改善事業の費用に充てる「次期繰越剰余金」や、総代会で承認いただいた「JA大北農業開発積立金」等を充当しています。これらの繰越金や積立金は組合員の皆様が事業を利用して頂くことにより、確保されています。

下半期も各事業別に重点目標を掲げ、積極的に取り組んでまいりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

# 水 稲

北部営農センター 高橋 恵三

## お米の食味について

米の食味は数多くの因子によって構成されており、影響する要因も様々です。食味は五感のうち、視覚、嗅覚、味覚、触覚をとおして認識されます。視覚では、ご飯の色と粒形がポイントとなり、白くて光沢のあるものが好まれます。香りは、口に入れる直前のおいしが特に影響します。味に関しては人による違いもあり微妙であります。触覚は、ご飯を口に入れたときの舌触り、ご飯を咀嚼するときの硬さ・粘りであり、重要な要因です。これら五感で識別する食味には個人差があり食習慣、生活環境などによっても異なります。

米の食味評価は、一般的には理化学的特性による評価が用いられています。米の成分のうちのアミロースやタンパク質の定量などが調べられています。

### ① アミロース (18~22%):低い方がよい

米の主要な成分はデンプンであり、その特性が食味に大きく影響します。デンプンにはアミロースとアミロペクチンの2成分があり、アミロースは粳米デンプンのみに含まれます。一般にアミロース含有率が高いと米飯は硬くて粘りません。糯米デンプンはアミロペクチン100%で構成されています。アミロース含有率は登熟温度の影響を受け、登熟温度が高いとアミロース含有率は低く登熟温度が低い場合には高くなります。冷害年には、アミロース含有率が高くなり食味は低下します。

### ② タンパク質 (玄米:8~9%、精米7~8%):低い方がよい

米には精米で7%前後タンパク質が含まれます。食味から見ると、タンパク質含有率の高い米は硬くて粘りの少ない飯になる傾向があります。米のタンパク質含有率は、品種によっても異なりますが、施肥、土壌、水管理などの栽培条件によって大きく変動します。特に窒素施肥量の増加によりタンパク質含有率は高まり、食味が低下します。

### ③ 脂肪酸度〈玄米のみ〉 (16~20%):低い方がよい

玄米には約3%、精米には約1%の脂肪が含まれています。玄米は貯蔵中に脂肪が分解・酸化されます。(→古米化)その度合いが脂肪酸度。新米や、低温貯蔵された玄米は通常20以下です。

### ④ 老化性 (80以下):低い方がよい

ご飯に含まれているデンプンの老化を表します。「老化」しにくい、ご飯ほど、冷めても粘りを保っているのが美味しいとされます。

### ⑤ 水分量 適正水分値(14.0~16.0%)

高い方が「食味が良い」とされますが、貯蔵性には劣ります。

### ⑥ スコア 70~80点:高い方がよい

あくまで目安であり、点数により「おいしい」「まずい」ではありません。



# 園芸

南部営農センター 徳武 剛

## 農業振興推進作物 「稲+1（園芸作物）」

農業所得の確保のためにJA大北では引き続き園芸作物の作付け推進を図ります。

### ■個人向けお勧め園芸作物

#### アスパラガス

- 目標反収800kg/10<sup>㊦</sup>（3年目から本格的に収穫） ●販売目標800,000円(k単価1000円)
- 所得目標300,000円/10<sup>㊦</sup>(概算経費500,000円 共選代含む)

##### ◎栽培の利点

- ①永年性作物、1度植えると10年栽培できます。
- ②アスパラは軽量で収穫作業も楽です。…女性や高齢者、誰でも取り組みます。
- ③手間のかかる選別結束作業は、JAで行います。(省力できた分面積拡大を)



#### 白ねぎ



- 目標反収2,000kg/10<sup>㊦</sup> ●販売目標500,000円(k250円)
- 所得目標200,000円/10<sup>㊦</sup>(概算経費300,000円 共選代含む)

##### ◎栽培の利点

- ①収穫期間が長いので収穫作業の調整が可能(8月～12月)
- ②定植機や溝堀機を貸し出します。皮むき機等がなくてもJAの共同選別(共選)を利用できます。
- ③作業は軽作業、営農組合など集団栽培にもお勧めします

#### ミニトマト

- 目標収量450kg/160本(1a) ●販売目標225,000円(k500円)
- 所得目標103,000円/1<sup>㊦</sup>(概算経費122,000円 施設償却費は除く)
- 200,000円/10<sup>㊦</sup>(概算経費300,000円 共選代含む)

##### ◎栽培の利点

- ①水稻育苗ハウスの有効利用に最適です。
- ②軽量で高齢者、女性の方でも取り組みやすい品目です。
- ③JAの選別機を利用できますので出荷荷造りが軽減できます。



### ■営農組合・法人向け園芸作物

#### ジュース用トマト

- 目標反収7000kg(1箱20kg×350箱)/10<sup>㊦</sup> ●販売目標336,000円
- 所得目標200,000円/10<sup>㊦</sup>(概算経費136,000円)

##### ◎栽培の利点

- ①価格が決まっています。(ゴールドバックとの契約栽培)…48円/kg
- ②全量出荷できます。…収量を上げれば所得が増えます。
- ③出荷時の経費(運賃・箱代)や規格選別など面倒な作業がありません



#### 業務用野菜

##### ◎キャベツ

- 目標反収5000kg/10a ●販売目標300,000円(k単価60円)
- 所得目標125,000円/10a (概算経費175,000円)

##### ◎タマネギ

- 目標反収5000kg/10a ●販売目標250,000円(k単価50円)
- 所得目標123,000円/10a (概算経費127,000円)

##### ◎栽培の利点

- ①機械定植が可能(貸し出します。) タマネギは掘取り機も貸し出します。
- ②価格が決まっています。(相場に関係ないため、収量を上げれば所得が増えます。)
- ③通常の青果出荷にくらべ出荷規格が容易で出荷資材も安価。



## 美麻大塩地区にて、畦畔芝の播種作業実演

8月23日、美麻の大塩地区の試験圃場で、中山間地における畦畔の草刈り作業の労働負担を軽減する、芝を活用した畦畔管理方法として播種作業を実演しました。この「畦畔グリーン」は寒冷地に適応した芝で、吹付け工法と手蒔きの2通りの方法で実施し、現在、下記写真のように畦畔の全面に芝が張った状態になっています。傾斜地などの畦畔管理が困難な場所での活用が期待できますので、詳細は農家対策支援室までお問い合わせください。



播種日当日(吹付け工法)



播種後45日後(吹付け工法)

## らくらくWEB簿記決算準備研修会開催

秋の作業も落ち着いてくる時期です。らくらくWEB簿記ご利用の方に向けての研修会を11月29日(水)に午前午後の2回に分けて開催する予定です。ご希望の方は農家対策支援室までお問い合わせください。

## ACB無料職業紹介所

届出受理番号20-特-000062

当農家対策支援室が行う、無料職業紹介所では、随時、求人・求職者を募集しています。職種は農業です。

短時間でも、期間限定でも、農業をやってみたいと思われる方、手が不足している方、ご連絡ください。

●求人情報の詳細、お問い合わせは  
大北農業協同組合無料職業紹介所  
農家対策支援室(営農部)

☎ 0261-22-1842



**牡牛座**

4/20~5/20

全体運 / 暗い気分になりやすいかも。気晴らしを心掛けて、好きなことに意識を向けましょう。ヒーリンググッズも有効  
健康運 / オーバーワークに注意。のんびりが大事  
幸運を呼ぶ食べ物 / クワイ



**牡羊座**

3/21~4/19

全体運 / 行動力が高まり、アクティブに動き回れそう。やりたいことには積極的に挑戦を。ネットでの情報収集も幸運  
健康運 / 疲れをため込みがち。適度な休息が必要  
幸運を呼ぶ食べ物 / 水菜



# JA直売所だより

日頃はJA大北農産物直売所をご利用・出荷いただき、誠にありがとうございます。  
 季節は晩秋に入り、朝・晩だいが寒さを感じるようになりました秋と言えば果物の美味しい季節、大北地域特産のりんごが直売所をにぎわしています。りんごはたくさん種類があり、各スーパー・小売店・直売所で売られていますが、シャキッとした食感やジューシーな味わいが楽しめたり、めったにお目にかかれない品種のりんごに出会えるのも直売所ならではのこただと思います。また、甘柿・渋柿も増えてきています。渋柿は干し柿やあんぽ柿、漬け物にもいいようです。直売所を楽しみましょう。

<p><b>松川村 アルプス一番・社直売</b></p> <p>○りんご祭り(感謝祭) 11月22日(水)～23日(木)</p>	<p><b>大町市常盤 ええっこの里</b></p> <p>○週末セール 11月17日(金)～18日(土) 11月23日(木)～24日(金) 12月1日(金)～2日(土)</p>	<p><b>ファミリーマート 会染店</b></p> <p>日程が決まり次第、 折り込みチラシ等でご案内いたします。</p>
--	---	--

(セールの日程は変更する場合があります)

- 10月の状況:夏野菜はほとんど出てこなくなりましたが、細々ときゅうり・ミニとまと・ピーマンなどががんばっています。今年キノコが不作で待望の松茸もわずかしき出荷がなく、お客様も残念がられてました。りんごは秋映・シナスweetが最盛期でした。直売所のりんごはたいへん美味しいと大評判でした。
- これからの出荷最盛になる品目:きやべつ・大根・はくさい・りんご・柿など。

## 直売所イベントカレンダー

11月上旬から12月上旬までの予定です						11月11日(土)
11月12日(日)	11月13日(月)	11月14日(火)	11月15日(水)	11月16日(木)	11月17日(金)	11月18日(土)
					ええっこの里週末セール	
11月19日(日)	11月20日(月)	11月21日(火)	11月22日(水)	11月23日(木)	11月24日(金)	11月25日(土)
			アルプス一番・社りんご祭り(感謝祭)			
				ええっこの里週末セール		
11月26日(日)	11月27日(月)	11月28日(火)	11月29日(水)	11月30日(木)	12月1日(金)	12月2日(土)
					ええっこの里週末セール	
12月3日(日)	12月4日(月)	12月5日(火)	12月6日(水)	12月7日(木)	12月8日(金)	12月9日(土)

全店よりお知らせ

## 新規出荷者随時募集中です!

詳しくは各店へお問い合わせください。



**蟹座**

6/22～7/22

全体運 / 情緒不安定になりがち。身近な人たちに迷惑を掛けがちなので、気を付けて。玄関に花を飾るとリラックス可能  
 健康運 / 気が緩みやすいかも。小さなけかに注意  
 幸運を呼ぶ食べ物 / キンメダイ



**双子座**

5/21～6/21

全体運 / ささいなこと、つまずきやすい時期。小さなミスにクヨクヨせず、スバッと切り替えて。ギャラリー巡りにツキ  
 健康運 / きちんと自己管理を。食べ過ぎは控えて  
 幸運を呼ぶ食べ物 / ミカン

# ローン・年金相談会

年金のご相談には基礎年金番号、年金手帳(配偶者のものも)、印鑑をご持参ください。

※随時、年金相談を受け付けております。詳しくは、各支所金融共済課までお問合せ下さい。

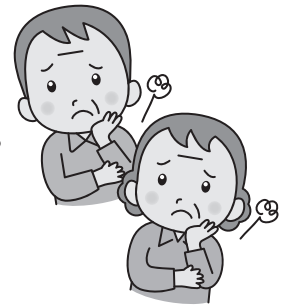
**毎月第2・第4日曜日は、  
休日ローン・年金相談会の日です!!**

日程 (時間:すべて9時~16時)	年金相談 (開催場所)	ローン相談 (本所アブロード1階になります)
11月12日(日)	○(アブロード1階)	○
11月16日(木)	○(おたり支所)	—
11月26日(日)	○(アブロード1階)	○
12月10日(日)	○(アブロード1階)	○
12月13日(水)	○(大町支所)	—
12月24日(日)	○(アブロード1階)	○

## 「お布団供養」のご案内

「…故人が使用していたお布団はどうしたらいいのですか?」

- 愛用のお布団を粗大ごみとして処分するのは抵抗がある。
- お布団を粗大ごみとして出す手続きや運搬が大変だ。
- 葬儀後の様々な手続きや対応が大変で、処分まで気がまわらない。
- 毎日使用していたお布団なので供養してもらいたい。
- 野焼きをするのが厳しくなり処分できない。…



このような多くの方から頂いた声により「お布団供養」が生まれました。

大切な方の最期にご使用になったお布団に、感謝の気持ちを込めてご祈祷し、お見送りします。

葬儀後のご遺族の皆様のご負担を軽減する「葬儀後支援サービス」です。

1. ご自宅で故人様をご安置する際に使用したお布団をご納棺後、もしくは後日お預かりし、お寺様をお迎えしてご供養させていただきます。
2. 供養後は供養証明書をご郵送させていただきます。



**お布団供養 料金** 1組 **15,000円(税別)**

※詳しくは「JAホールおおまち」、「JAホールまつかわ」へお問い合わせください

おおまち・  
まつかわホールからの  
PRコーナー

[ホールおおまち中澤館長からのPR]

今回JAホールまつかわに於いて人形供養祭に御来場戴き誠に有難うございます。来年はJAホールおおまちに於いての人形供養祭開催予定(開催日につきましては改めてお知らせ申し上げます)でございます。またその他にも随時、無料でホールの内覧や御料理の御試食も承っておりますのでお気軽にお問合せ下さい。

[ホールまつかわ樋口館長からのPR]

この度10/14JAホールまつかわ人形供養祭に沢山の皆様に御来場戴き誠に有難うございました。お陰様で100組200名以上の御来場と御人形3,000体、ペット供養の御写真9組御参加頂きました。皆様のご持参頂いた御人形達やペット達への感謝の想いを改めて感じた次第でございます。重ねて御礼申し上げます。またJAまつかわホールもJAホールおおまち同様、随時ホール内覧や御料理試食も無料で承っておりますのでお気軽にお問合せ下さい。



**乙女座**

8/23~9/22

全体運 / ちょっとしたことでもイライラしやすい傾向あり。笑顔  
を忘れずに。ストレス解消には、1人の時間を満喫して  
健康運 / まめに動くとか変化が。散歩もお勧め  
幸運を呼ぶ食べ物 / レンコン



**獅子座**

7/23~8/22

全体運 / レジャー運が活性化。気の合う仲間たちとにぎやかに  
過ごせそう。選出のドライブやイベントへの参加  
も好結果に  
健康運 / 健康の話題に注目を。好情報があるかも  
幸運を呼ぶ食べ物 / 小松菜

# JA大北 秋冬キャンペーン2017

## ◆ 懸賞品付定期貯金「Slow風土」の商品概要 ◆

募集総額	27億円	募集総額に達した場合、キャンペーン期間中であっても募集を締め切らせていただく場合があります。
取扱期間	平成29年10月2日(月)から平成29年12月29日(金)まで	
販売対象	個人の方	
貯金の種類	スーパー定期貯金 または 大口定期貯金	
預入期間	1年、3年	
預入金額	20万円以上	
金利	<p>1年定期 → 0.05% (税引後 0.039%)</p> <p>JA大北の組合員の方は → 0.10% (税引後 0.079%)</p> <hr/> <p>3年定期 → 0.15% (税引後 0.119%)</p> <p>JA大北の組合員の方は → 0.20% (税引後 0.159%)</p> <p>新規組合員加入でもご利用いただけます</p> <p>※特別金利の適用期間は、初回満期日までの期間となります。 ※満期日時点の店頭表示利率で自動継続いたします。</p>	
懸賞品の抽選	<p>①抽選権について お預け入れ金額20万円につき1本の抽選権(抽選番号)をお付けします。なお、<b>連続した抽選番号20本(ご契約額400万円)につき必ず1本が当選します。</b></p> <p>②当選番号の発表 当選番号は平成30年1月中旬に決定し、店頭に掲示します。</p> <p>③賞品の申込方法 当選者には、平成30年2月に当選通知(懸賞品カタログおよび申し込み専用ハガキ)を送付いたしますので、専用ハガキにより希望賞品をお申し込みいただけます。</p>	
賞品のお届け先	賞品のお届け先住所は、貯金契約でお届けいただいたご住所となりますが、転居等の場合は、希望賞品申込専用ハガキにより変更いただけます。なお、お届け先の氏名は貯金契約者本人とし、変更はできません。	
中途解約について	やむを得ず満期前に解約する場合、抽選権および当選権は失効します。また所定の中途解約利率が適用となります。	



## 平成29年度 JA大北感謝祭

日頃JAをご利用いただいております皆様に感謝の心を込めて、今年も下記の日程で感謝祭を開催いたします。皆様のご来場をお待ちしております。

- 中部** 中部営農センター・大町農機センター
- 11月17日(金) 午前9:00~午後4:00まで
  - 11月18日(土) 午前9:00~午後3:00まで

### ●税務署からのお知らせ

## 平成29年青色決算説明会のご案内(個人事業主の皆様へ)

税務署では、個人事業主の方の青色決算書の作成方法や作成に当たっての注意点などについて、次のとおり説明会を開催いたします。説明会で使用する資料は、当日、会場で配布し、講師は、税務署が依頼した税理士が行います。なお、開催会場の所在図などを、関東信越国税局のホームページに掲載していますので、併せてご覧ください。

対象	開催日	開催時間	会場	対象地区
農業所得を有する方	12月4日(月)	午後1時30分~午後3時30分	大町市 JAアプロード 2階オーロラホール	全市町村

〈お問合せ先〉大町税務署(担当:個人課税部門)

**TEL.0261-22-0410** (自動応答音声による案内がございますので「2」番を選択してください。)

### おうちで作成 ネットで申告

国税局のホームページの確定申告書等作成コーナーで申告書が作成できます。



[www.nta.go.jp](http://www.nta.go.jp)

確定申告



**蠍座**

10/24~11/22

全体運 / ゆったり過ごせる期間です。趣味や習い事に力を注ぐと、新たな発見があるはず。プライベートを充実させて

健康運 / 質の高い眠りを目指せば、体調アップへ幸運を呼ぶ食べ物 / ダイコン



**天秤座**

9/23~10/23

全体運 / フットワークが軽くなり、チャレンジ精神が旺盛になる月。行動範囲を広げていけば、うれしい驚きに出合えそう

健康運 / スポーツを始めよう。気分転換にも効果的。幸運を呼ぶ食べ物 / サバ

# 自分ででききる予防法

自分達に悪影響を及ぼすものを予防したいことは、世の中には沢山あります。院内の感染管理を担当している立場から、インフルエンザについて触れたいと思います。

インフルエンザワクチンの予防接種のお知らせが、近隣の医療機関などから届いて来ます。「ワクチン接種をしてもインフルエンザになつたから、接種はしたくない。」という言葉葉を耳にすることがあります。インフルエンザワクチンを接種したら、インフルエンザに罹らないという事ではないと認識していただく必要があります。インフルエンザワクチン接種をすることで、インフルエンザに罹った時の重症化を予防できるとご理解下さい。重症化とはインフルエンザに罹つたために、肺炎になること、治療中の心疾患、呼吸器疾患、糖尿病などが悪化して完治するまで期間

が長くかかつてしまうこと、また最悪の場合は命を落としてしまう場合のことです。国立感染症研究所によると、昨年のインフルエンザによる肺炎死亡者数は、日本で数千人は超えていると報告されています。ワクチン接種をすることで、インフルエンザに罹る人と、重症化になる人が少なくなります。

自分と他者をインフルエンザなどの呼吸器感染症に罹ることを予防できる方法として「咳エチケット」があります。咳エチケットの方法は、①咳が出るときはマスク、ティッシュペーパーなどで口元を覆うこと、②鼻水や痰のついたティッシュペーパーはゴミ箱に捨てること、③手を洗うことです。ぜひ、皆様に実践していただきたいです。

そして、大切なのは普段からの体調管理です。休息と栄養を摂りス

トレスを溜めない事が体調管理に一番効果があることは承知の通りですが、少しずつの無理が重なり体調を崩してしまうのが人間なのではないと思います。私は普段の生活の中で、プチご褒美を与え、嫌なことも笑いに変えるつもりで日々を過ごすことで体調管理を心がけています。



北アルプス医療センターあづみ病院から

## インフルエンザワクチン予防接種の予約開始

- 予約受付期間:平成29年11月30日(木)まで(ワクチンがなくなり次第終了)
- 料金:13歳未満が2回法で6,000円(税込)  
13歳以上65歳未満の方は、1回法で3,500円(税込)  
※65歳以上の方は、市町村から補助がありますので、お住まいの市町村にお問い合わせ下さい。
- 予約受付時間:平日午後2時~4時30分
- 予約連絡先:北アルプス医療センターあづみ病院(代表) 0261-62-3166



予約期間内であってもワクチンがなくなり次第、予約終了とさせていただきますので、ご了承ください。

北アルプス医療センターあづみ病院  
医療安全管理部門 感染制御室  
感染管理認定看護師 小山 洋子

**山羊座**  
12/22~1/19

全体運 / インスピレーションがさえているので、ピンときたことはやってみるのが正解。人間関係は協調性をモットーに  
健康運 / 回復へ、マッサージで血行を促進させて  
幸運を呼ぶ食べ物 / タラコ

**射手座**  
11/23~12/21

全体運 / 自分に自信が持てそう。意見やアイデアがあるなら意欲的に主張して。過去に駄目だったことにも新たな変化が  
健康運 / 不規則な生活習慣を見直せば、恩恵多し  
幸運を呼ぶ食べ物 / 長ネギ

## 園警 アルプスあづみの公園【大町・松川地区】通信

### 【あづみの公園からお知らせ】

アルプスあづみの公園(大町・松川地区)では、TWIN ILLUMINATION「光の森のページェント」を同時開催します。今年は「7つの宝石の秘密」と題し、2地区を巡って光の森に輝く7つの宝石に秘められた「真実の宝物」の謎を解き明かします。さらに、ナイト竹巻パン、おしるこづくり等、ほっこり温まる体験プログラムなどイベントも盛りだくさん。詳しくは公園ホームページをご確認ください。

光の森に輝く7つの宝石に「真実の宝物」が隠された場所を示す秘密が。全ての宝石を集めて「真実の宝物」にたどりつくことができるでしょうか？

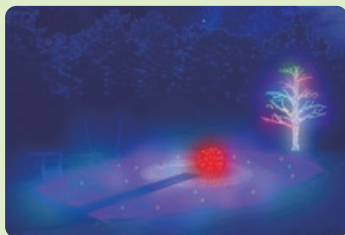
## 〈ツインイルミネーション「光の森のページェント」～7つの宝石の秘密～〉

■期間 / 11月11日(土)～1月8日(月・祝) ※休園日:毎週月曜(12月18日、25日は開園)、12月31日、1月1日  
 ■点灯時間 16:00～21:00

### ○ルビーの指輪とシンボルツリー

宝石をイメージしたシンボルツリーの下には、「ルビー」の指輪をデザインしたグラウンドイルミネーション。

■場 所 / 入口広場



### ○トルマリン曼荼羅の森

空中回廊から見下ろす森の中に、「トルマリン」をイメージして描くカラフルな宝石曼荼羅。音楽と合わせて幻想的に輝きます。

■場 所 / 空中回廊



## 〈ナイト食体験〉

### ○ナイト竹巻パン

炭火にあたりながら、ミニサイズの竹巻パンをつくります。

■開催日 / 11月11日(土)・12日(日)、  
12月23日(土)・24日(日)、  
1月6日(土)～8日(月・祝)

■時 間 / 16:00～  
(材料がなくなり次第終了)

■場 所 / 森の体験舎  
 ■参加費 / 100円



### ○焼きリンゴづくり

炭火で甘～いスイーツづくり。

■開催日 / 11月23日(金・祝)・  
25日(土)・26日(日)  
12月9日(土)・  
10日(日)

■時 間 / 16:00～  
(材料がなくなり次第  
終了)

■場 所 / 森の体験舎  
 ■参加費 / 100円



## 〈ナイトクラフト〉

### ○ミニクリスマスツリーづくり

まつぼっくりを使った卓上サイズのかわいいクリスマスツリーをつくります。

■開催日 / 11月11日(土)～  
12月24日(日)の  
土日祝日

■時 間 / 16:00～19:30

■場 所 / 森の体験舎  
 ■定 員 / 各日先着100名  
 ■参加費 / 100円



### ○レジンの宝石ストラップ

蓄光パウダーを使って暗闇で光る宝石みたいなストラップづくり。

■開催日 / 11月24日(金)、  
12月1日(金)、8日(金)

■時 間 / 16:00～19:30

■場 所 / 森の体験舎  
 ■定 員 / 各日先着20名  
 ■参加費 / 300円



お問い合わせ、受付時間など、詳細はアルプスあづみの公園大町・松川地区管理センターへお問い合わせください。

TEL:0261-21-1212

※詳細は公園ホームページでもご確認いただけます。

公園ホームページ <http://www.azumino-koen.jp/>  
 Facebook <https://www.facebook.com/azumino.OM>  
 Twitter [https://twitter.com/azumino\\_om](https://twitter.com/azumino_om)  
 LINE @azumino.park



全体運 / 何かとプレッシャーを感じる気配。深呼吸で気持ちを落ち着けましょう。また、人の意見には謙虚に耳を傾けて  
 健康運 / 徐々に好転。体にいいことをすると◎  
 幸運を呼ぶ食べ物 / 野菜

2/19～3/20



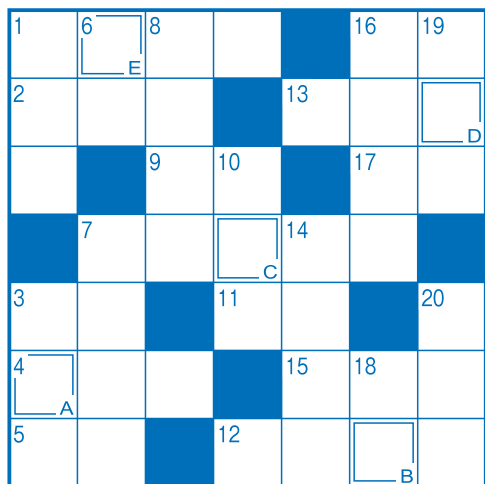
全体運 / 知的好奇心を刺激される予感。体験教室や説明会に顔を出してみると手応えあり。趣味の集まりにも積極参加を  
 健康運 / リラックスすれば好調をキープできます  
 幸運を呼ぶ食べ物 / ヒラメ

1/20～2/18



# 頭の体操 クロスワードパズル

二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



### ●タデのカギ

- 2人組はコンビ、3人組は――
- 親同士がいとこです
- ――に交われば赤くなる
- 「おはよう」とか「さようなら」とか
- コロンブスはインドを目指して――を続けました
- カカオ豆から作る飲み物
- サンタクロースが乗ったそりを引きます
- ブーケともいいます
- 太陽が沈むとやって来ます
- 進化の反対語
- 人の言葉をまねるのがうまい鳥。――返しに答える

### ●ヨコのカギ

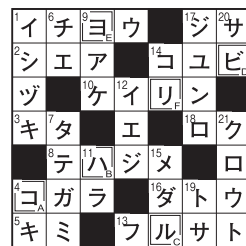
- 大みそかには――そばを食べる人も多い
- 英語ではドラゴン。想像上の生き物です
- 物を燃やすと残るもの
- 鶏の頭の赤い冠
- 何度も練習して、ようやく――をつかんだ
- 「山」「川」
- 現在よりも前です
- 庭に掘りたがる犬もいます
- デジタルカメラには装填(そうてん)しません
- 少年剣士たちが振る物
- 月曜と水曜の間
- お子様ランチに立てられていることも
- 狩りにも使われる鳥

### 応募方法

- 官製はがきに、①クロスワードクイズの答え
- J.A.広報に対するご意見、日頃印象に残ったできごと、「みんなの声」コーナーで紹介する場合がございます。(ご了承ください。)
- 住所氏名年齢電話番号以上を明記のうえ、左記の宛先までお送り下さい。

●10月の答え

### コハルビヨリ



62 398-0002  
大町市大町  
字光明寺三〇九一  
JA大北広報係行  
kouhou@dhk.nn-ja.or.jp

締め切り/11月30日必着  
eメール・FAXでも受け付けています。  
FAX:0261-234831  
eメールアドレス  
kouhou@dhk.nn-ja.or.jp

ご応募に際して取得した個人情報、賞品発送以外には使用いたしません。



## みんなの声

読者のコーナーです。  
写真やイラスト・絵手紙・俳句や川柳も大募集!!

●ええこの里の感謝祭に行きました。豚汁・小谷漬け入りのおにぎり、そして米粉でつくったうどん、どれもおいしかった。大北は食のふるさとですね。

大町市 60歳代 男性

●編集より/収穫祭に来て下さりありがとうございました。大北地域は特徴のある農産物に恵まれている地域ですね。「食のふるさと」、本当にその通りだと思います。今後も大北産物をPRできるよう取り組んでいければと思います。

大町市 70歳代 女性

●秋雨のため玉ねぎの定植が出来なく毎日気をもんでいます。今月中にと思っておりますが早く雨が止んでほしいです。

松川村 70歳代 女性

●編集より/今年是不安定な天候が続いていますね。野菜などへの被害が心配です。冬に近づいているせいもあり気温も下がってきています。これからの時期の農作業、体調管理には気をつけてください。

●このところ急に寒くなりました。又、雪の季節になりますね。今年はずいぶりにスキーに行ってみようと思っております。3~4年滑ってないのでちょっと不安ですけど…

池田町 60歳代 女性

●編集より/10月下旬には北アルプスでも初冠雪が観測されました。年々降雪量が減っていますが今年ほどたくさん雪が降るのでしょうか。スキー楽しみですね。是非ともケガには気をつけてください。



## 今月の表紙

撮影データ

- 撮影日/2016年11月7日
- カメラ/Nikon D810
- レンズ/24-70mm f2.8



小谷村 眺望の里

小谷村の国道から東山へ約6km。姫川渓谷と冠雪の北アルプス、紅葉に染まる小谷の里を見渡せる眺望の里。雪に閉ざされる前の静かな一時。 PHOTO:松沢伸一

みんなの声コーナーではお便りをお待ちしています。身近な出来事など、ハガキに書き、下記のあて先までお送り下さい。eメール・faxでも受け付けています。

〒398-0002  
大町市大町字光明寺3091-1  
JA大北 広報担当 迄

FAX.0261-234831

eメールアドレス  
kouhou@dhk.nn-ja.or.jp

●先月号の特集「日本の食文化の原点 お箸のことをもっと知ろう」がよくわかりになりました。正月飾り、しめ縄の特集どうですか？

大町市 70歳代 男性

●編集より/箸の特集は私自身も箸の持ち方や正しいマナーを改めて見直す機会になりました。貴重なご意見ありがとうございました。来月号の特集として検討させていただきます。



# りんご娘

松沢 彩音さん (24) 白馬村藤平



## ～園児たちの成長をサポートしてあげたい～

### ●仕事は

白馬村のしろま保育園で保育士をしています。子どもの頃から世話好きだったということもあり、将来は保育士になりたいと思ったのがこの職に就いたきっかけです。園児一人ひとり保育の仕方も異なるので大変に感じることもあります。日々の積み重ねから今まで自分に出来なかったことが出来るようになり、園児たちの支えになった時、とてもやりがいを感じます。

### ●農・食に対する思い・イメージは

体力が必要な仕事なので、1日3食しっかりと摂るように心がけています。

### ●休日・趣味は

休日は買い物や旅行に出かけたりします。スキー場が近いので冬にはスノーボードもします。

### ●理想の男性はどんな人ですか

マナーの良い人、あいさつがしっかりとできる人がいいですね。

### ●これからの夢・目標は…

園児や保護者の方から信頼されるような保育士を目指しています。小さなことでも出来るようになった時には褒めてあげるなど、園児たちの成長につながるようにサポートをしていきたいです。

# 組合員新規加入 キャンペーン 実施中!

JA大北では、地域の皆さんと「JAのファン」を築くため、「組合員新規加入キャンペーン」を実施しています。

詳しくはJA大北HPをご覧ください。

今なら  
新規加入者に  
特典アリ!!



お問合せ・お申し込みは最寄りの各支所窓口まで

## 理事会

10月26日開催

### ■報告事項

専門委員会報告、9月末事業実績、9月末組合員新規加入状況について、JA自己改革行動計画の上半期実績について、反社会的勢力排除対応状況について、平成29年度下期支所総代会意見集約について、組合員代表者集会資料について、固定資産の取得結果について、平成29年度上半期決算監事監査報告について、貸出金利の改定について、平成29年度米集荷実績について、はくばS P F豚農場臭気調査結果について、主な会議行事について、その他

### ■付議事項

- (1)平成29年度上半期ディスクロージャーについて
  - (2)(株)大北地域開発の固定資産取得について
  - (3)利益相反取引の承認について
- その他事項

## ざんせつ

10月29日に大町市の国営アルプスあづみの公園で行われたリレーマラソンに参加しました。内容としてはフルマラソン(42.195km)を10人で園



内の1周15kmのコースをたすきをつなぎ走るといふものです。1人当たりの走る距離はおよそ45km。登りなどきつかった部分もありましたが、最後の1人がゴールしたときはとても達成感がありました。1人では無理でもみんなで集まればできる、それを一番感じたマラソンでした。

田中

毎日の暮らしに必要な食料品や日用品などをご自宅までお届けする宅配サービスです。

# JAまごころ宅配 暮らしの応援レ・シ・ピ



旬の食材やエコープマーク品を使ったお料理の提案です。



## かきフライ



### ●材料(2人分)

鮮かき(加熱用) … 6粒程度	パン粉 … 適量
塩 … 小さじ1	揚げ油 … 適量
小麦粉 … 適量	キャベツ … 100g
溶き卵 … 適量	レモン … 2枚

### ●作り方

- ① ボールに1ℓの水と塩を入れ混ぜ合わせます。
- ② ①にかきを入れ、軽くかき混ぜ、汚れを取り除き、ざるに入れます。
- ③ 鍋に湯を沸かし、②を5秒程度入れ、ざるに取ります。
- ④ ペーパータオルなどで③の水気をやさしく、しっかりと拭き取ります。
- ⑤ ④に小麦粉、溶き卵、パン粉の順に付けます。
- ⑥ 揚げ油を170℃程度に熱し、⑤を揚げます。
- ⑦ キャベツは千切りにします。
- ⑧ 皿に⑥と⑦、レモンを盛り付けます。

### 一口メモ

かきは「海のミルク」といわれますが、それはかきには人が必要とするほとんどすべての栄養素を含んでいるためです。かきを含む貝類は低カロリー、高たんぱくでヘルシーな食材です。かきは亜鉛が多く、亜鉛は成長の促進や傷の修復、味覚を守る働きがあります。

## ごぼうとちりめんの佃煮風



### ●材料(2人分)

ごぼう … 1本分	A	水 … 1/2カップ
ちりめん … 40g		酒 … 1/2カップ
サラダ油 … 大さじ1		みりん … 小さじ2
		砂糖 … 大さじ3
		しょうゆ … 大さじ4~5
		ごま … 適量

### ●作り方

- ① ごぼうは小さめのさがきにし、10分程度水にさらし、水気を切ります。
- ② フライパンにサラダ油を熱し、①を炒めます。
- ③ 全体に油が回ったらちりめんを加えサッと炒め合わせます。
- ④ ③にAを加え、汁気が無くなる程度まで焦がさないように炒め合わせます。

### 一口メモ

ごぼうは成分の8割が水分で、ビタミン類もあまり含まれていません。しかし、それを補って余りあるだけの食物繊維の効能があります。腸の働きを整えたり、コレステロールをコントロールしたりする重要な作用を持っています。また、発がん物質などの有害物質を体外に排泄する機能があることがわかっています。便秘の人が常食すれば、症状の改善が期待できるといわれています。

## 安全 安心 便利 「ご紹介キャンペーン」実施中

- ◎安全・安心:県内産・国産品を優先的に使用し、添加物にも配慮しています。
- ◎便利:週2回ご自宅へ。注文いらずの「おまかせコース」・カタログから注文「選べるコース」

JA大北 食材センター  
TEL・FAX:0261-23-0811

## JA葬祭 24時間受付

安心して、全てをおまかせ下さい。

TEL.0261-26-3300

- ◎搬送、通夜、法事にいたるまで対応いたします。◎個人葬から社葬まで、ご予算に応じて対応いたします。
- ◎寺院・公民館の葬儀の料理から後片づけまで、JAの葬祭担当がお手伝いいたします。◎小規模葬(30人まで)対応いたします。

■式場 ■ 棚上げ会場 ■ 親族・寺社控室 ■ 通夜室 ■ 霊安室 ■ 70台収容駐車場 ■ 霊柩車・送迎用マイクロバス ※自宅・公民館・寺社等での出張葬も承ります。

JA大北 〒398-0001 大町市平7791-6 FAX.0261-26-3301  
JAホールおおまち TEL.0261-23-7176

JA大北 〒399-8501 北安曇郡松川村7051-12 FAX.0261-62-1701  
JAホールまつかわ TEL.0261-62-1700

ご利用の際は、上記の電話番号をご確認の上おかけ間違いのないようにご注意ください。